

## ホルスタイン育成牛にみられた上衣芽腫の1例

田川道人<sup>1)</sup> 谷 夏深<sup>1)</sup> 梶原綾乃<sup>2)</sup> 古林与志安<sup>1)</sup> 古岡秀文<sup>1)</sup>  
松井高峯<sup>1)</sup> 石井三都夫<sup>1)</sup> 猪熊 壽<sup>1)†</sup>

1) 帯広畜産大学畜産学部 (〒080h8555 帯広市稲田町西2線11)

2) 十勝農業共済組合 (〒089h1182 帯広市川西町基線59番地28)

(2008年10月27日受付・2009年2月9日受理)

### 要 約

10カ月齢のホルスタイン種雌育成牛が急性に斜頸、旋回、後弓反張、意識混濁の症状を呈した。大脳皮質壊死症を疑い、ビタミンB<sub>1</sub>製剤、コルチコステロイドおよび抗生物質による治療を実施したが反応せず、予後不良と判定された。病理解剖により小脳に直径35cm大の腫瘤が確認され、左右側脳室および中脳水道の拡張がみられた。本症例は小脳腫瘍による周辺部の圧迫および腫瘍の二次的圧迫による脳脊髄液流出障害により発生した内水頭症により、小脳徴候だけでなく大脳および脳幹症状も出現したものと考えられた。病理組織学的検索の結果、本症例は上衣芽腫と診断された。

——キーワード：牛，上衣芽腫，神経症状。

----- 日獣会誌 62, 636～639 (2009)

† 連絡責任者：猪熊 壽 (帯広畜産大学畜産学部)

〒080-8555 帯広市稲田町西2線11 ☎・FAX 0155-49-5370 E-mail : inokuma@obihiro.ac.jp